令和7年度 岩野田小学校 学校経営の全体構想

児童の実態

- ・落ち着いて授業に取り組むことができるが、学習の定着が難しい児童が多い。
- ・活動に対して素直に取り組む姿があるが、主体的、創造的に活動する姿が少ない。
- ・優しい子が多いが、相手の思いや状況を考えずに言動してしまう姿が度々見られる。
- ・運動場で元気に遊ぶ姿が多くみられるが、運動能力等は、やや低い。

岐阜市教育大綱 ～基本方針～

学校・家庭・地域の誰もが生命の尊厳を理解し、互いに心を開く対話を重ね、一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育を推進する

第4期岐阜市教育振興基本計画
希望あふれる未来を自ら拓く力を育む教育

学校の教育目標

みんなのしあわせのためにやりぬくたくましい子
よく考える 助け合う きたえる

重点と方針

みんなのしあわせ

☆特別支援教育の視点を取り入れた個別最適な学びと学校生活

- ・願いをもって、自分の力を高めようとする子の育成
- ・自ら考え、発信と行動ができる子の育成
- ・相手の思いを受け止め、相手の立場に思いをはせた言動や行動ができる子の育成

生徒指導

自分や仲間の「命」と「心」を大切にし、主体的に取り組み、
仲間と共によりよい生活を作り出す子

学習指導

主体的・対話的で深い学びの視点を意識した授業の実施

- ・基礎的な学習能力の育成
- ・個別最適な学びができる教材研究と授業
- ・ICTと実体験とのバランスの良い効果的な活用
- ・総合「いずみ」の充実（体験活動、探究心を育む指導）
- ・家庭学習の充実（発達段階に応じた支援、交流会の実施）

健康安全指導

自己管理ができ、心と体の健康に努める子の育成

- ・自己健康管理能力の育成
- ・危険回避能力の育成（実際の有事に生きる訓練）
- ・「ここタン」の確実な入力、見届けと支援
- ・体力の向上をはかる体育と休み時間の充実
- ・感覚や認知、ソーシャルスキルを高める活動（朝活、体育）

生活特活指導

美しい環境の中で、仲間とより良い生活ができる子の育成

- ・命（体・心）の大切さの徹底指導といじめの未然防止
- ・学年の枠を超え、より児童同士の関わりを意識した活動、「たてわり活動（ふれあい遊び）」の充実
- ・「かがやきみつけ（自己理解）」や「よいこと見つけ（他者理解）」の充実

児童・仲間・家族を大切にする職員

- ・多様性を認め、学級の中で個別最適な学びができる教材研究や授業改善を行う。
- ・児童と保護者の思いに寄り添う。
- ・チーム岩野田として、連絡や相談を密にし、互いに支え合う。（学年内の相談・連携・交換授業）
- ・働き方改革を意識し、ワーク・ライフ・バランスを実現する。

保護者・地域・学校との協力連携

- ・保護者に対し常日頃から連絡を取り、誠実、迅速に対応する。
- ・地域に幼小中高大の教育機関がそろう環境等を活用した取組を行う。（幼小連携）
- ・地域の方と連携した活動を行い、地域に愛着がもてる児童を育成する。（いずみ）